

かこがわ 市民クラブ

加古川
市議会

議会報
2025年
秋号

発行者／かこがわ市民クラブ
加古川市加古川町北在家2000
議会事務局 (079)427-9303



令和9年度から『かこ☆くら』が
始まります!

かこ☆くら

これまでの中学校の部活動が地域で活動されている団体が主体となる地域クラブ活動『かこ☆くら』へと移り、学校主導から異なる、新しい仕組みとなります。

地域クラブが受け皿になることで、子どもたちは今までにない多様な活動が選べるようになります。また、地域指導者が活動を支えることで、多世代との交流も図れ、社会性を学ぶことも期待されます。

もっと情報が
欲しいなあ!

児童・生徒

やりたいクラブが
あるのかな?

遠かったら
移動はどうしたら
いいの?

どこの校区にも
あるのかな?

進学には影響
しないの?

自分に合った
活動はどうやって
選べばいいの?

保護者

地域クラブ

手続きが
大変そう!

会費制なの?
いくらかかるの
かな?

何かあった時の
責任は?

送迎は
どうしよう…。



大学生や部活動
のOB・OG



保護者の有志



希望する教員
のグループ



民間にすでにある
活動団体



地域住民の有志

継続するための
活動費っていくら必要
なんだろう?

指導者が
そろうかな?

会派で、先進市の取組みについて、神戸市、播磨町の取組状況を視察しました

私たちの会派では、視察内容を踏まえ、子どもたちの成長の場を確保し、持続可能な取組みとなるよう、課題の解消及び保護者の皆さまの疑問や不安解消にも取組みます。

神戸市・播磨町
加古川市の比較表を
次頁(2ページ)に
記載

「かこ☆くら」について、詳細は市の
HP(QRコード)をご確認ください。
(地域クラブ募集要項、ガイドライン、
各種説明会など)



対象学年ごとの
スケジュールは、
市の広報(QRコード)を
ご確認ください。



方針・部活動に関すること 加古川市教育委員会 学校教育課／TEL.079-427-9758

かこ☆くらに関すること 加古川市 スポーツ・文化課／TEL.079-427-9180

〈ご相談〉 令和7年度は上記連絡先で対応されます。令和8年度以降の体制は、現在検討中です。



中学校部活動地域移行(展開)の状況

自治体	加古川市	播磨町	神戸市
運営主体	地域クラブとして登録した 団体・事業者	NPO法人スポーツクラブ21はりま ※町が支援を行う	地域の様々な団体(登録制)
費用負担	会費制(受益者負担)	最大月額3,000円以下で調整中	会費制(受益者負担)
中学校数	12校	2校	80校(4分校)
生徒数	約7,000人	約1,000人	約38,000人
市町面積	約138km ²	約9km ²	約557km ²

//////// 令和8年度当初予算に対する会派重要政策提言について //////////

私たちかがわ市民クラブは市民の皆さまからいただいたご意見やご要望を基に、満足度の高いまちを目指し、会派重点ピックアップ項目2点を含む**55項目**の重要政策提言を、岡田市長に対して行いました。

重要政策提言一部抜粋

●郷土愛の機運醸成

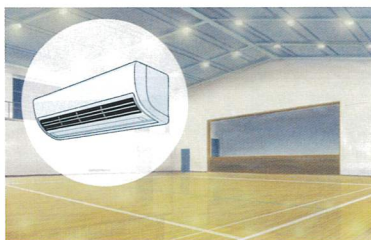
市制80周年のふるさとの日に、以前の加古川河川敷での大花火大会が実施できるよう準備すること。

●協働のまちづくり

広報かがわの配布など町内会への委託業務が、高齢化が進む町内会の負担となっている。町内会委託業務に対し、選択制の導入等、見直しについても積極的に検討すること。

●小中学校体育館への空調設備の設置について

今後も猛暑が続くことが想定されることから、体育館への空調設備の設置調査を早急に進め、設置を推進すること。



●大規模自然災害対策として給食センターの活用

給食センターでの炊き出しが可能な体制を検討し、食料配給体制の強化を図ること。また、受託事業者との協定の締結に努めること。

●不登校対策の充実・強化

学びの多様化学校の早期設置に向け積極的に取り組むこと。



左から、井上恭子、谷真康、稲次誠、岡田市長、山本一郎、渡辺征爾



●公共施設利用予約時の利便性の向上

新たな予約システムの導入に伴い、全施設を対象に予約と使用許可申請書の作成、及び、キャッシュレス決済ができるようにすること。

●公共交通政策の予算拡充による交通不便地域の解消

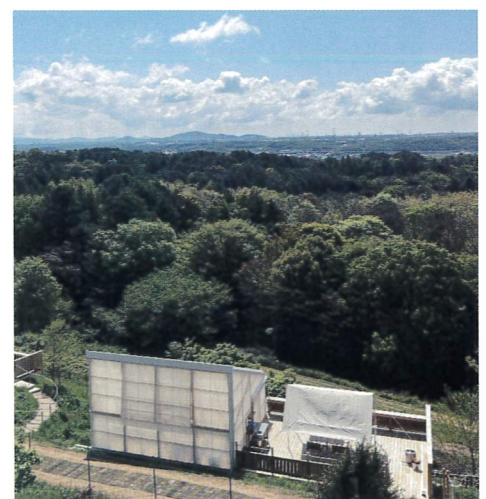
加古川市地域公共交通プランの次期計画の策定に伴い、計画に定める定義についても実効性のある見直しを図ること。

●みとろの丘(みとろフルーツパーク)の活性化

施設の魅力等のPRを積極的に行い、集客力の向上と最大限の活性化に繋がるよう、事業者と積極的な連携を図ること。また、グランピングの課題改善には早急に取組むこと。

●尾上公園の整備

尾上公園の整備においては、引き続き、地域の理解と協力を得ながら、可能な限り早期整備に努めること。また、残りの土地の買収も着実に進めること。



みとろの丘 グランピングサイト

重要政策提言における会派ピックアップ項目

1 加古川駅周辺の活性化

「加古川駅周辺地区まちづくり構想」や「加古川市かわまちづくり計画」等をリンクさせ、より大きな効果、市民満足が得られるまちづくりを推進すること。

- 提言①** 歩行者天国等、社会実証実験で得られた効果、課題を反映し、駅周辺から河川敷までの回遊性に努めること。
- 提言②** 加古川駅と加古川河川敷を繋ぐ動線上に休憩用のベンチを設置し、高齢者や障がい者が移動しやすい環境を整えること。
- 提言③** 加古川駅周辺の賑わいの創出については、行政の役割を整理するとともに、行政とイベント実施者との協働作業の見える化を図り、一体感を向上させること。
- 提言④** 全世代が楽しめるよう、かこのちゃんやゼロカーボンのロゴのマンホールを設置すること。



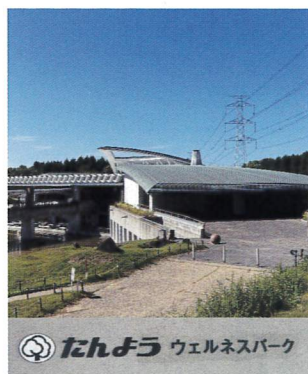
出典「イラスト:ナイスデザイン」

2 最適な「かこ☆くら」の推進

私たちの会派では、皆さまの多くの疑問や不安、思いなどを汲み取り、不安を解消していけるように取り組んでいます。

- 提言①** 地域クラブの活動場所の偏在が発生しないよう、協力団体を確保すること。
- 提言②** 会費は受益者負担となるので、困窮世帯への費用支援策を導入するとともに、経済格差のない活動とすること。

昨年度の会派ピックアップ項目について進捗確認



たんようウエルネスパーク

1 加古川駅周辺の活性化

ベルデモール商店街の一部の歩行者天国化や駅前広場を活用したイベントが実施されました。

2 公共施設利用予約時の利便性の向上

令和8年1月から、キャッシュレス決済などの機能を備えた新たな予約システムが導入されます。

3 ネーミングライツの更なる拡大

加古川運動公園陸上競技場、加古川市立総合体育館、加古川ウエルネスパーク、加古川市営駐車場など新たな対象施設に対し、ネーミングライツが進められています。



ベルデモール商店街

代 表 質 問

「かこ☆くら」の推進について

Q この活動の目的は？ また、子ども達に何を学んでほしいのか？

A 子ども達が生涯にわたり、スポーツ・文化芸術活動に楽しみながら親しむことができる環境を創ることが最大の目的。また、校区を超えて希望する活動を主体的に選択し、自らの放課後の過ごし方を自分なりに描くことで、自主性や自己決定能力等を身につけてほしい。

Q 地域クラブが確保できなかった場合を想定しているのか？

A 実際に影響を受ける子ども達が、自分のやりたいことをできるだけ近い所で行えるよう、協力いただける方の確保に向け取り組んでいきたい。

意見 加古川市内で「かこ☆くら」の活動に格差が生まれることがないよう、環境の整備を進めることを要望しました。



9月質問動画



いな じ 稲次 誠

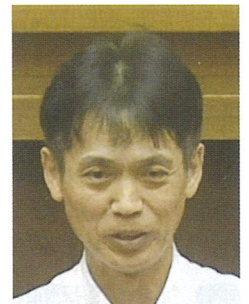


町内会が保有している個人情報資料の電子化への支援について

Q 紙ベースでの管理は、廃棄時等に情報が紛失・流出するリスクが高い。また災害時には、支援が必要な方の名簿が建物の倒壊・焼失等により、活用出来ないリスクもある。よって本市で統一したクラウド等を整備していく必要があると考える。



9月質問動画



渡辺 征爾

A 個人情報の管理は、町内会でルール化することが重要である。支援が必要な方の名簿は、各市民センターにも備え付けており対応できる。統一したクラウド等の整備は、各町内会の実情が異なることから現時点では考えていない。

意見 情報の厳正な管理と災害時のリスク低減等に向け、調査研究して頂くよう提言しました。



谷 真康

猛暑への備えと熱中症対策について



今年の夏は全国的に猛暑でした。来年も猛暑が想定されますので、熱中症予防に関する情報提供について質問しました。



9月質問動画

Q 市民への情報提供と行動喚起について。

A 現在、市独自でリアルタイムに発信する体制はない。「熱中症警戒アラート」より危険度の高い「熱中症特別警戒アラート」については、環境省が前日の14時に発表するので、前日及び当日の2回に分けて、市公式SNSや市のホームページを通じて市民のみなさまに自身や身の回りの人の健康を守る行動を呼びかけます。

学校に関する予算に関して急を要する必要経費の支出について

Q 現状の要求から執行するまでの手続きを今以上に簡素化。また、教育委員会で予算を確保して執行するなど、手立てが必要と考えるが所見は。



9月質問動画

A 備品は学校配分予算内で対応し、10万円未満は学校で直接購入、10万円以上は教育委員会が手続きを実施。手続きの簡素化については学校と連携し、負担軽減と見直しに努める。

意見 学校運営に必要な経費が限られた予算内では賄いきれず、PTAに頼らざるを得ない実態。教育の質を守るためには、公費による安定的な予算確保とPTAとの役割分担が不可欠であることを提言しました。



井上 恭子



山本 一郎

ウォーターPPP導入について

上下水道事業において、人口減による収入減や高度成長期に整備された管渠等の老朽化が進むことで、維持コストの増大が確実視されており、官民とも大幅な技術者が不足となっていきます。このような中、上下水道の維持管理・更新などの長期契約を結ぶ官民連携のウォーターPPP導入を国は推奨しています。



6月質問動画

Q ウォーターPPP導入の課題は。

A 民間と長期契約する事で、市としては維持管理コストの縮減が見込まれ、民間は経営の安定が期待される。課題としては、市職員の技術力の低下、物価高騰などのコスト増や災害時の対応などの課題もある。運営権は与えず、維持管理業務、清掃業務、修繕の内容でプロポーザルにて事業者募集を実施する。

